

○組織・発生学：607-2-DP1・DP3・DP4・DP7

年次	学期	学則科目責任者
2年次	通年	岡田 裕之 (組織学)

学修目標 (GIO) と単位数	<ul style="list-style-type: none"> ・単位数：6 ・学修目標 (GIO)： <ul style="list-style-type: none"> 人体ならびに口腔を構成する器官の組織構造を理解する。 各器官の特徴を説明できるようにする。 構造と機能の関係を理解する。 人体の発生および歯の発生に出現する組織構造を理解し、発生機序を説明できるようにする。
担当教員	岡田 裕之、玉村 亮、河野 哲朗、渡辺 新、*野田 一、※阿部 達彦、菊池 憲一郎、※新美 寿英、※山本 仁、※五十嵐 三彦、※老沼 博一、大塚 亜紀、岡田 優一郎、小川 高廣、※菅野 岳志、※菊地 亮、栗田 隆史、笹本 祐馬、※佐藤 由紀江、杉崎 哲也、※助川 洋、※鈴木 仙一、※添田 博充、※高木 弘雄、※高橋 由里代、高村 幸恵、※田中 譲治、※寺嶋 哲生、富樫 侑也、友村 善則、※長岡 博司、※早川 雅秀、※星野 和正、※本田 知久、※本多 豊彦、※水口 稔之、※村上 修一、村上 高宏、*森 俊幸、山本 真緒、※湯澤 浩樹、※脇田 雅文、※渡邊 浩
教科書	入門組織学 改定第2版 牛木辰男 南江堂 カラーアトラス 口腔組織発生学 第4版 磯川桂太郎・下田信治・山本仁 編著 わかば出版
参考図書	標準組織学 総論 第6版 藤田尚男、藤田恒夫 (原著) 医学書院 標準組織学 各論 第6版 藤田尚男、藤田恒夫 (原著) 医学書院 Ten Cate 口腔組織学 原著第6版 川崎堅三 (監訳) 医歯薬出版 カラー エッセンシャル 口腔組織・発生学 高野吉郎 (監訳) 西村書店 ラングマン人体発生学 第12版 (原著第15版) T. W. Sadler (原著) 山田重人、安田峯生 (訳) メディカルサイエンスインターナショナル ムーア人体発生学 原著第11版 L. L. Moore (原著) 大谷浩 (監訳) 医歯薬出版
評価方法 (EV)	<p>【講義・実習】 授業および実習それぞれに対して4/5を超えた出席を必要とする。授業または実習を1/5以上欠席した者は、授業の平常試験または実習の実習 (実技) 試験のそれぞれの再試験受験資格を喪失する。</p> <p>(講義) 4回の平常試験により判定する。 前学期および後学期の平常試験 (各2回) において、合格点 (平均が60%) に達しない者に対して、再試験 (各学期) を行うことがある。 平常試験後に解説講義を実施する。</p> <p>(実習) 2回の実習試験 (50%) および実習スケッチ印 (50%) により判定する。 実習スケッチ印が9割に満たない者に対しては実習スケッチの評価を行わない。 実習中、課題を課すことがありスケッチ評価に加味する。 前学期および後学期の実習試験において、合格点 (平均が60%) に達しない者に対して、再試験を行うことがある。 実習を欠席した場合、追実習は行わない。</p> <p>【最終評価】 最終評価は、講義 (50%)、実習 (50%) の割合とする。</p>
学生へのメッセージ オフィスアワー	限られた授業時間を有効に活用するために、予習復習を充分にすること。 理解の程度を確かめるために、授業で学生へ問いかけをする。 授業時に分からないことがあれば、その場で積極的に質問することが望まれる。 授業時以外の質問などは、histology.nusdm@gmail.com へメールで問い合わせるか、教員とアポイントをとること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/04/10 (金) 1時限 09:30~11:00	組織学総論 細胞1 細胞2	<p>【授業の一般目標】 細胞の構成要素・成分を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 人体の階層的構造と組織学の範疇および組織学的研究方法 (標本作製から観察まで) が説明できる。 2. 生命を構成する基本物質が説明できる。 3. 細胞の核の構造と機能が説明できる。 4. 遺伝子の構造と機能および遺伝の基本的機序が説明できる。 5. 細胞小器官の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：細胞の構成要素・成分 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/04/10 (金) 1時限 09:30～11:00	組織学総論 細胞1 細胞2	<p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子の基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ①真核細胞の全体像と細胞膜、核、細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/04/10 (金) 2時限 11:10～12:40	細胞3 上皮・腺1 上皮・腺2	<p>【授業の一般目標】 上皮の分類、構成要素・成分を理解する。 腺の分類と構成要素を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 細胞周期と細胞分裂を説明できる。 2. 細胞死の基本的機序を説明できる。 3. 組織分類が説明できる。 4. 上皮組織の形態的分類と機能的分類が説明できる。 5. 細胞の接着装置と表面形態の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：上皮の分類、構成要素・成分、腺の分類と構成要素 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子の基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ③細胞周期と細胞分裂を説明できる。 ④細胞死の種類と基本的機序を説明できる。 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/04/10 (金) 3時限 13:40～15:10	実習説明 顕微鏡・標本の 取扱説明 細胞	<p>【授業の一般目標】 スライド標本の取り扱い方・顕微鏡観察・スケッチの方法を理解する。 細胞の基本構造を理解する。 細胞分裂を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 細胞の核、細胞膜および細胞内小器官の基本構造を説明できる。 2. 細胞分裂像を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：細胞の構造、細胞分裂 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 岡田 優一郎 小川 高廣 菊地 亮

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/04/10 (金) 3時限 13:40～15:10	実習説明 顕微鏡・標本の 取扱説明 細胞	C-2 生命の分子的基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ①真核細胞の全体像と細胞膜、核、細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を説明できる。 ③細胞周期と細胞分裂を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 岡田 優一郎 小川 高廣 菊地 亮
2026/04/10 (金) 4時限 15:20～16:50	実習説明 顕微鏡・標本の 取扱説明 細胞	【授業の一般目標】 スライド標本の取り扱い方・顕微鏡観察・スケッチの方法を理解する。 細胞の基本構造を理解する。 細胞分裂を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 細胞の核、細胞膜および細胞内小器官の基本構造を説明できる。 2. 細胞分裂像を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：細胞の構造、細胞分裂 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 (実習) 学修媒体：顕微鏡他 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造・機能 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子的基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ①真核細胞の全体像と細胞膜、核、細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を説明できる。 ③細胞周期と細胞分裂を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/04/17 (金) 1時限 09:30～11:00	結合組織 1 結合組織 2	【授業の一般目標】 結合組織の分類、細胞成分、線維成分および基質を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 結合組織の分類が説明できる。 2. 結合組織の細胞成分、線維成分および基質を説明できる。 3. 膠原線維、弾性線維を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：結合組織の種類、細胞成分、線維成分および基質 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合 (支持) 組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織] 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ②結合 (支持) 組織の分類と構成する細胞と細胞間質を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/04/17 (金) 2時限 11:10～12:40	皮膚・付属器 軟骨組織 1	【授業の一般目標】 皮膚および皮膚付属器の基本構造を理解する。 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。 2. 皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。 3. 毛、脂腺および汗腺の構造と機能を説明できる。 4. 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分が説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/04/17 (金) 2時限 11:10～12:40	皮膚・付属器 軟骨組織 1	<p>5. 硝子軟骨，弾性軟骨および線維軟骨の特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：皮膚の基本構造，皮膚付属器の構造と機能および軟骨の種類，構造，細胞成分および基質成分 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ②皮膚と粘膜の基本的な構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/04/17 (金) 3時限 13:40～15:10	上皮組織	<p>【授業の一般目標】 上皮の形態学的分類を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 体表・体腔・臓器を覆う上皮組織の種類と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：上皮組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 大塚 亜紀 高橋 由里代 寺嶋 哲生
2026/04/17 (金) 4時限 15:20～16:50	上皮組織	<p>【授業の一般目標】 上皮の形態学的分類を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 体表・体腔・臓器を覆う上皮組織の種類と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：上皮組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/04/17 (金) 4時限 15:20～16:50	上皮組織	<p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合(支持)組織(血液を含む)、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/04/24 (金) 1時限 09:30～11:00	軟骨組織 2 骨組織 1	<p>【授業の一般目標】 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分を理解する。 骨の構造と機能を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 軟骨の発生が説明できる。 2. 骨の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分、骨の構造と機能 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 無 学修媒体: PPTスライド</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/04/24 (金) 2時限 11:10～12:40	骨組織 2 血液・防衛系 1 血液・防衛系 2	<p>【授業の一般目標】 骨の構造と機能を理解する。 血液の構成成分および機能を理解する。 骨髄の構造および血液細胞の分化を理解する。 リンパ性器官の種類、構造および機能を理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 骨の発生が説明できる。 2. 骨の改造現象と全身および局所因子による調節機構を概説できる。 3. 血液の構成成分および機能を説明できる。 4. 血球の種類、構造および機能を説明できる。 5. 骨髄の構造および血液細胞の分化を説明できる。 6. 中枢リンパ性器官と末梢リンパ性器官を説明できる。 7. リンパ性組織の構造、構成細胞および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 骨の構造と機能、血液の構成成分および機能、骨髄の構造および血液細胞の分化、リンパ性器官の種類、構造および機能 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 無 学修媒体: PPTスライド</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合(支持)組織(血液を含む)、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(2) 支持組織と骨格系</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/04/24 (金) 2時限 11:10～12:40	骨組織 2 血液・防衛系 1 血液・防衛系 2	③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 ④骨発生(軟骨内骨化と膜内骨化)、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を説明できる。 C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ④血液の構成要素と役割を説明できる。 ⑥造血器官と造血機構を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/04/24 (金) 3時限 13:40～15:10	皮膚	【授業の一般目標】 皮膚の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚と皮膚の付属物の組織構造, 部位的变化および機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 皮膚の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系] 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ②皮膚と粘膜の基本的な構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/04/24 (金) 4時限 15:20～16:50	皮膚	【授業の一般目標】 皮膚の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚と皮膚の付属物の組織構造, 部位的变化および機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 皮膚の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系] 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ②皮膚と粘膜の基本的な構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/05/01 (金) 1時限 09:30～11:00	筋組織 1 筋組織 2	【授業の一般目標】 筋の種類, 構造および機能を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 筋の種類, 構造および機能を説明できる。 2. 骨格筋の構造と機能を説明できる。 3. 筋の神経支配を説明できる。 4. 運動終板および筋紡錘を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 筋の種類, 構造および機能 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/05/01 (金) 1時限 09:30～11:00	筋組織 1 筋組織 2	と。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織] 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 ②筋細胞の構造と筋収縮の機序を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/01 (金) 2時限 11:10～12:40	神経組織 1 神経組織 2 中枢神経	【授業の一般目標】 神経組織の構成を理解する。 脳と脊髄の基本的構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 神経組織の構成を説明できる。 2. 神経単位（ニューロン）および神経線維を説明できる。 3. 神経膠（グリア）の構造と機能を説明できる。 4. 髄鞘（ミエリン鞘）とシュワン鞘を説明できる。 5. シナプスにおける興奮伝達を概説できる。 6. 神経節を説明できる。 7. 脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：神経組織 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織] 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (5) 神経系 ①末梢神経系の種類、走行及び支配領域を説明できる。 ④脳と脊髄の構造と機能（運動機能、感覚機能、高次神経機能及び自律機能）を説明できる。 ⑦ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/01 (金) 3時限 13:40～15:10	骨組織	【授業の一般目標】 骨の種類と分布を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 骨の種類、組成、基本構造、機能および分布を説明できる。 2. 軟骨内骨化および膜内骨化を説明できる。 3. 骨の改造を説明できる。 4. 骨髄の構成要素について説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：骨組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他 【学修方略（LS）】 実習	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 本田 知久

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/05/01 (金) 3時限 13:40～15:10	骨組織	<p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 ④骨発生（軟骨内骨化と膜内骨化）、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 本田 知久
2026/05/01 (金) 4時限 15:20～16:50	骨組織	<p>【授業の一般目標】 骨の種類と分布を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 骨の種類、組成、基本構造、機能および分布を説明できる。 2. 軟骨内骨化および膜内骨化を説明できる。 3. 骨の改造を説明できる。 4. 骨髄の構成要素について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：骨組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 ④骨発生（軟骨内骨化と膜内骨化）、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/05/15 (金) 1時限 09:30～11:00	循環器 1 循環器 2	<p>【授業の一般目標】 心臓の構造を理解する。 動脈、毛細血管および静脈の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 心臓の構造と機能を説明できる。 2. 動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 3. リンパ管の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：心臓の構造、動脈、毛細血管および静脈の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/05/15 (金) 1時限 09:30～11:00	循環器 1 循環器 2	C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ①心臓の構造、発生、機能及び心電図波形を説明できる。 ②血液循環（肺循環、体循環及び胎児循環）の経路と主要な動静脈の名称を説明できる。 ③血管の構造と血圧調節機能を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/15 (金) 2時限 11:10～12:40	消化管 1 消化管 2 消化管 3	【授業の一般目標】 消化管の基本構造を理解する。 口腔と咽頭の構造を理解する。 食道と胃の構造、およびそれらに附属する腺の構造を理解する。 胃腺の構造を理解する。 小腸、大腸、直腸および肛門の構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 消化管の基本構造を説明できる。 2. 口腔と咽頭の構造を説明できる。 3. 食道と胃の構造を説明できる。 4. 胃腺を構成する細胞とその特徴について説明できる。 5. 小腸、大腸、直腸および肛門の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：消化管（口腔、咽頭、食道、胃）の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/15 (金) 3時限 13:40～15:10	血管 軟骨組織	【授業の一般目標】 血管の基本構造を理解する。 軟骨の種類と構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 血管（動脈、静脈、毛細血管および心臓）の組織構造および機能を説明できる。 2. 軟骨の種類（硝子、線維および弾性軟骨）、組織構造、分布を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：血管および軟骨組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ③血管の構造と血圧調節機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/05/15 (金)	血管	【授業の一般目標】	岡田 裕之

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 15:20～16:50	軟骨組織	<p>血管の基本構造を理解する。 軟骨の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 血管（動脈、静脈、毛細血管および心臓）の組織構造および機能を説明できる。 2. 軟骨の種類（硝子、線維および弾性軟骨）、組織構造、分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：血管および軟骨組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 C-3-4)-(4) 血液・リンパと循環器系 ③血管の構造と血圧調節機能を説明できる。</p>	玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/05/22（金） 1時限 09:30～11:00	消化腺 1 消化腺 2	<p>【授業の一般目標】 肝臓の構造を理解する。 膵臓の構造を理解する。 胆嚢の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 肝臓の構造と機能、および胆汁の分泌を説明できる。 2. 膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。 3. 胆嚢の構造と機能を説明できる。 4. 胆汁と膵液の排出経路の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：肝臓、膵臓、胆嚢の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(7) 消化器系 ②肝臓の構造と機能及び胆汁と胆道系を説明できる。 ③膵臓（外分泌部と内分泌部）の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/22（金） 2時限 11:10～12:40	内分泌 1 内分泌 2 呼吸器 1	<p>【授業の一般目標】 内分泌の構造を理解する。 呼吸器系の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 内分泌の基本構造を説明できる。 2. 視床下部一下垂体系の構造と機能を説明できる。 3. 松果体、甲状腺および上皮小体の構造と機能を説明できる。 4. 副腎および性腺の構造と機能を説明できる。 5. 消化管内分泌を説明できる。 6. 気道（鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。</p>	新美 寿英

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/05/22 (金) 2時限 11:10~12:40	内分泌 1 内分泌 2 呼吸器 1	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：内分泌の構造および気道の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (9) 内分泌系とホメオスタシス</p> <p>①内分泌器官・組織の構造と機能及びホルモンの種類、作用と異常を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (8) 呼吸器系</p> <p>①気道系の構造と機能を説明できる。</p>	新美 寿英
2026/05/22 (金) 3時限 13:40~15:10	血球・防御系	<p>【授業の一般目標】</p> <p>血液の組成と血球の種類を理解する。 生体防御系に属する器官・組織・細胞を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 液状組織である血液の組成，血球の種類，組織構造および機能を説明できる。 2. 造血器の種類，構造および機能を説明できる。 3. 造血の場の推移を説明できる。 4. 生体防御系に属する器官・組織・細胞の種類，組織構造および機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：血球および脾臓の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系</p> <p>④血液の構成要素と役割を説明できる。</p> <p>⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一 菅野 岳志 早川 雅秀 星野 和正 村上 高宏
2026/05/22 (金) 4時限 15:20~16:50	血球・防御系	<p>【授業の一般目標】</p> <p>血液の組成と血球の種類を理解する。 生体防御系に属する器官・組織・細胞を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 液状組織である血液の組成，血球の種類，組織構造および機能を説明できる。 2. 造血器の種類，構造および機能を説明できる。 3. 造血の場の推移を説明できる。 4. 生体防御系に属する器官・組織・細胞の種類，組織構造および機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：血球および脾臓の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/05/22 (金) 4時限 15:20～16:50	血球・防御系	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(4) 血液・リンパと循環器系 ④血液の構成要素と役割を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/05/29 (金) 1時限 09:30～11:00	呼吸器 2 泌尿器 1	<p>【授業の一般目標】 呼吸器系の構造を理解する。 泌尿器系の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 気道（鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。 2. 肺の構造と機能を説明できる。 3. 泌尿器系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：呼吸器系の構造，泌尿器系の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。 ②肺の構造・機能と呼吸運動を説明できる。 C-3-4)-(10) 泌尿器系と体液・電解質調節 ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/29 (金) 2時限 11:10～12:40	泌尿器 2 生殖器 1 生殖器 2	<p>【授業の一般目標】 泌尿器系の構造を理解する。 男性生殖器の基本構造を理解する。 女性生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 泌尿器系の構造と機能を説明できる。 2. 男性生殖器（精巣，輸精路，付属腺）の組織構造と機能を説明できる。 3. 女性生殖器（卵巣，卵管，子宮，膣，胎盤等）の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：泌尿器系の構造，男性生殖器の構造，女性生殖器の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/05/29 (金) 2時限 11:10～12:40	泌尿器2 生殖器1 生殖器2	<p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (10) 泌尿器系と体液・電解質調節 ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (11) 生殖器系 ①男性生殖器と女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/05/29 (金) 3時限 13:40～15:10	筋組織 神経組織	<p>【授業の一般目標】 筋および神経組織の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 横紋筋、心筋、平滑筋の組織構造、機能および分布を説明できる。 2. 神経組織の構成要素、構造、機能および分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：筋および神経組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 ②筋細胞の構造と筋収縮の機序を説明できる。 C-3-4) - (5) 神経系 ①末梢神経系の種類、走行及び支配領域を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/05/29 (金) 4時限 15:20～16:50	筋組織 神経組織	<p>【授業の一般目標】 筋および神経組織の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 横紋筋、心筋、平滑筋の組織構造、機能および分布を説明できる。 2. 神経組織の構成要素、構造、機能および分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：筋および神経組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 ②筋細胞の構造と筋収縮の機序を説明できる。 C-3-4) - (5) 神経系 ①末梢神経系の種類、走行及び支配領域を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/06/05 (金) 1時限 10:00～10:50	平常試験 1 10:00～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/06/05 (金) 3時限 12:10～12:35	試験解説 14:00～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/06/12 (金) 1時限 09:30～11:00	感覚器 1 感覚器 2	<p>【授業の一般目標】 視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造を理解する。 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 2. 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：感覚器の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (6) 感覚器系と感覚 ①特殊感覚器の構造と特殊感覚を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/06/12 (金) 2時限 11:10～12:40	発生概論 人体発生 1 人体発生 2 人体発生 3	<p>【授業の一般目標】 人体発生の概略を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 人体発生を説明できる。 2. 各器官系の発生を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：人体発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の発生・成長・発達・加齢変化 ア 人体の発生 a 生殖形成、排卵、受精、着床、二層性胚盤、三層性胚盤、胚子期、胎児期</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-2) 組織、器官及び個体の発生と成長 ①人体の正常な個体発生と器官発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/06/12 (金) 3時限 13:40～15:10	消化管1 食道～胃	<p>【授業の一般目標】 消化管，特に食道および胃の基本構造を理解する。 (口から咽頭までは実習の後半の口腔組織で行う。)</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 消化管 (食道および胃) の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：食道および胃の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 (実習) 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 本多 豊彦 山本 真緒
2026/06/12 (金) 4時限 15:20～16:50	消化管1 食道～胃	<p>【授業の一般目標】 消化管，特に食道および胃の基本構造を理解する。 (口から咽頭までは実習の後半の口腔組織で行う。)</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 消化管 (食道および胃) の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：食道および胃の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 (実習) 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/06/19 (金) 1時限 09:30～11:00	口腔組織学概論 エナメル質1	<p>【授業の一般目標】 口腔組織学で扱う器官を理解する。 エナメル質の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口腔組織学で扱う器官の基本を説明できる。 2. 骨や歯など硬組織の観察方法を説明できる。 3. エナメル質の構造，組成および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：口腔およびエナメル質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/06/19 (金) 1時限 09:30～11:00	口腔組織学概論 エナメル質 1	<p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯(乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/06/19 (金) 2時限 11:10～12:40	エナメル質 2 エナメル質 3 象牙質・歯髄 1	<p>【授業の一般目標】 エナメル質の基本構造を理解する。 象牙質・歯髄複合体の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. エナメル質の構造、組成および機能を説明できる。 2. エナメル小柱と小柱の走行構造を説明できる。 3. エナメル質の成長線を説明できる。 4. エナメル葉、エナメル叢およびエナメル紡錘を説明できる。 5. 象牙質の構造、組成および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：エナメル質および象牙質・歯髄複合体の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯(乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	山本 仁
2026/06/19 (金) 3時限 13:40～15:10	消化管 2 小腸～肛門	<p>【授業の一般目標】 消化管、特に小腸および大腸の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 十二指腸、空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸、肛門の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：小腸および大腸の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 (実習) 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 渡邊 浩

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/06/19 (金) 3時限 13:40～15:10	消化管 2 小腸～肛門	C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 渡邊 浩
2026/06/19 (金) 4時限 15:20～16:50	消化管 2 小腸～肛門	<p>【授業の一般目標】 消化管，特に小腸および大腸の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 十二指腸，空腸，回腸，盲腸，結腸，直腸，肛門の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：小腸および大腸の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 (実習) 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/06/26 (金) 1時限 09:30～11:00	象牙質・歯髄 2 象牙質・歯髄 3	<p>【授業の一般目標】 象牙質・歯髄複合体の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 象牙質の構造と機能を説明できる。 2. 象牙質の脱灰標本および非脱灰標本それぞれにおいて観察できる構造を説明できる。 3. 象牙質の成長線を説明できる。 4. 象牙質の加齢変化を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：象牙質・歯髄複合体の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯 (乳歯、根未成歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/06/26 (金) 2時限 11:10～12:40	象牙質・歯髄 4 歯周組織 1 歯周組織 2	<p>【授業の一般目標】 象牙質・歯髄複合体の構造を理解する。 歯周組織，特にセメント質および歯根膜の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯髄の構造と機能を説明できる。 2. 歯周組織に含まれる構造を説明できる。 3. セメント質の構造と機能を説明できる。 4. 歯根膜の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/06/26 (金) 2時限 11:10～12:40	象牙質・歯髄 4 歯周組織 1 歯周組織 2	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：象牙質・歯髄複合体，セメント質および歯根膜の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/06/26 (金) 3時限 13:40～15:10	消化腺 1 肝臓	<p>【授業の一般目標】</p> <p>肝臓の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1. 消化液を産生する肝臓の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：肝臓の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ②肝臓の構造と機能及び胆汁と胆道系を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 村上 修一
2026/06/26 (金) 4時限 15:20～16:50	消化腺 1 肝臓	<p>【授業の一般目標】</p> <p>肝臓の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1. 消化液を産生する肝臓の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：肝臓の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/06/26 (金) 4時限 15:20～16:50	消化腺 1 肝臓	消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系] 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ②肝臓の構造と機能及び胆汁と胆道系を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/03 (金) 1時限 09:30～11:00	歯周組織 3 歯周組織 4	【授業の一般目標】 歯槽骨および歯肉の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯槽骨の構造と機能を説明できる。 2. 歯肉の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯槽骨および歯肉の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 無 学修媒体: PPTスライド 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ①口腔の区分と構成要素を説明できる。 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。 ③舌の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/07/03 (金) 2時限 11:10～12:40	顎関節 口蓋 口腔粘膜	【授業の一般目標】 顎関節の構造を理解する。 口蓋の基本構造を理解する。 口腔粘膜の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 顎関節の構造と機能を説明できる。 2. 口蓋の構造と機能を説明できる。 3. 口腔粘膜の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 顎関節の構造、口蓋および口腔粘膜の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 無 学修媒体: PPTスライド 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 ア 頭頸部の形成 b 顎顔面 (口蓋、顎関節を含む) 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ⑥顎関節の構造と機能を説明できる。 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/07/03 (金) 3時限	消化腺 2 膵臓	【授業の一般目標】 消化腺の膵臓および呼吸器の基本構造を理解する。	岡田 裕之 玉村 亮

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
13:40～15:10	呼吸器	<p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 脾臓の組織構造と機能を説明できる。 2. 呼吸器系（鼻腔、副鼻腔、咽頭、気管および肺）の組織構造と機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：脾臓および肺胞の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(7) 消化器系 ③脾臓（外分泌部と内分泌部）の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。 ②肺の構造・機能と呼吸運動を説明できる。</p>	河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/03（金） 4時限 15:20～16:50	消化腺 2 脾臓 呼吸器	<p>【授業の一般目標】</p> <p>消化腺の脾臓および呼吸器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 脾臓の組織構造と機能を説明できる。 2. 呼吸器系（鼻腔、副鼻腔、咽頭、気管および肺）の組織構造と機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：脾臓および肺胞の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(7) 消化器系 ③脾臓（外分泌部と内分泌部）の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。 ②肺の構造・機能と呼吸運動を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/10（金） 1時限 09:30～11:00	唾液腺 1 唾液腺 2	<p>【授業の一般目標】</p> <p>唾液腺の基本構造を理解する。 大唾液腺（耳下腺、顎下腺および舌下腺）の基本構造を理解する。 小唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 唾液腺の基本構造を説明できる。 2. 大唾液腺である耳下腺、顎下腺および舌下腺の構造と機能を説明できる。 3. 小唾液腺の構造と機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：唾液腺の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 	菊池 憲一郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/07/10 (金) 1時限 09:30～11:00	唾液腺 1 唾液腺 2	と。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 b 唾液腺 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ⑥唾液腺の構造、機能及び分泌調節機序を説明できる。	菊池 憲一郎
2026/07/10 (金) 2時限 11:10～12:40	舌 口唇・扁桃 咽頭・喉頭	【授業の一般目標】 舌の基本構造を理解する。 口唇および扁桃の基本構造を理解する。 咽頭および喉頭の基本構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 舌および舌乳頭の構造と機能を説明できる。 2. 口唇および扁桃の構造と機能を説明できる。 3. 咽頭および喉頭の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：舌、口唇および扁桃の構造、咽頭および喉頭の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 c 舌、扁桃 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ⑫扁桃の構造、分布及び機能を説明できる。 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑩味覚器の構造と分布、味覚の受容と伝達機構を説明できる。 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ⑪咽頭と喉頭の構造と機能を説明できる。	阿部 達彦
2026/07/10 (金) 3時限 13:40～15:10	感覚器 指尖	【授業の一般目標】 感覚器の基本構造を理解する。 指尖の基本構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 眼球の組織構造を説明できる。 2. 指尖の組織構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：眼球および指尖の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/07/10 (金) 3時限 13:40～15:10	感覚器 指尖	<p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (6) 感覚器系と感覚 ①特殊感覚器の構造と特殊感覚を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/10 (金) 4時限 15:20～16:50	感覚器 指尖	<p>【授業の一般目標】 感覚器の基本構造を理解する。 指尖の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 眼球の組織構造を説明できる。 2. 指尖の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 眼球および指尖の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (6) 感覚器系と感覚 ①特殊感覚器の構造と特殊感覚を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/17 (金) 1時限 09:30～11:00	口腔領域の加齢変化 顔面の発生 1	<p>【授業の一般目標】 口腔組織の加齢変化を理解する。 口腔・頭蓋・顎顔面領域における発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口腔組織の加齢変化を説明できる。 2. 口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 口腔組織の加齢変化, 顎顔面領域の発生 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 無 学修媒体: PPTスライド</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 7 人体の成長・発達・加齢変化 エ 口腔・顎顔面の加齢変化 a 器質的変化</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎顔面領域の発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/07/17 (金) 2時限 11:10～12:40	顔面の発生 2 歯の発生 1 歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 口腔・頭蓋・顎顔面領域における発生を理解する。 歯の発生を理解する。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
	顔面の発生2 歯の発生1 歯の発生2	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔・頭蓋・顎顔面領域の発生を説明できる。 2. 一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。 3. 鐘状期歯胚および石灰化期歯胚を説明できる。 4. 蕾状期歯胚および帽状期歯胚を説明できる。 5. 歯の萌出とその後の変化を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：口腔・頭蓋・顎顔面領域および歯の発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 b 歯の硬組織形成</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎顔面領域の発生を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	渡辺 新
2026/07/17 (金) 3時限 13:40～15:10	泌尿器 生殖器	<p>【授業の一般目標】</p> <p>泌尿器の基本構造を理解する。 生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 泌尿器系 (腎臓、尿管、膀胱および尿道) の組織構造と機能を説明できる。 2. 生殖器系 (男性生殖器：精巣、女性生殖器：卵巣) の組織構造と機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：腎臓および卵巣の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有 (実習) 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (10) 泌尿器系と体液・電解質調節 ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (11) 生殖器系 ①男性生殖器と女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一
2026/07/17 (金) 4時限 15:20～16:50	泌尿器 生殖器	<p>【授業の一般目標】</p> <p>泌尿器の基本構造を理解する。 生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 泌尿器系 (腎臓、尿管、膀胱および尿道) の組織構造と機能を説明できる。 2. 生殖器系 (男性生殖器：精巣、女性生殖器：卵巣) の組織構造と機能を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：腎臓および卵巣の構造 ・事前学修時間：60分 	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/07/17 (金) 4時限 15:20～16:50	泌尿器 生殖器	<p>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(10) 泌尿器系と体液・電解質調節 ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(11) 生殖器系 ①男性生殖器と女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/24 (金) 1時限 09:30～11:00	実習試験（一般組 織学）	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた一般組織学の実習試験を行う。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/07/24 (金) 2時限 11:10～12:40	臨床を反映した兼 任講師による実習 学修	<p>【授業の一般目標】 口腔組織の臨床的考察を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯の構造・機能と臨床的考察を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の構造・機能と臨床的考察 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	五十嵐 三彦 菊地 亮 笹本 祐馬 添田 博充
2026/07/24 (金) 3時限 13:40～15:10	臨床を反映した兼 任講師による実習 学修	<p>【授業の一般目標】 口腔組織の臨床的考察を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯周組織の構造・機能と臨床的考察を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の構造・機能と臨床的考察 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p>	杉崎 哲也 高村 幸恵 友村 善則

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/07/24 (金) 3時限 13:40～15:10	臨床を反映した兼任講師による実習学修	<p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	杉崎 哲也 高村 幸恵 友村 善則
2026/07/24 (金) 4時限 15:20～16:50	臨床を反映した兼任講師による実習学修	<p>【授業の一般目標】 口腔組織の臨床的考察を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯周組織の構造・機能と臨床的考察を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の構造・機能と臨床的考察 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	助川 洋 鈴木 仙一 田中 讓治 水口 稔之 脇田 雅文
2026/08/21 (金) 1時限 10:00～10:50	平常試験 2 10:00～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/08/21 (金) 3時限 12:10～12:35	試験解説 12:10～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/09/09 (水) 3時限 13:40～15:10	エナメル質	<p>【授業の一般目標】 エナメル質の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. エナメル質の組成、組織構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：エナメル質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 栗田 隆史 高木 弘雄 高橋 由里代

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/09/09 (水) 3時限 13:40～15:10	エナメル質	<p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 栗田 隆史 高木 弘雄 高橋 由里代
2026/09/09 (水) 4時限 15:20～16:50	エナメル質	<p>【授業の一般目標】 エナメル質の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. エナメル質の組成、組織構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：エナメル質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/09/16 (水) 3時限 13:40～15:10	象牙質・歯髄 1	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 硬組織である象牙質を研磨標本（非脱灰）で観察し、構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：象牙質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/09/16 (水) 4時限 15:20～16:50	象牙質・歯髄1	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 硬組織である象牙質を研磨標本 (非脱灰) で観察し、構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 象牙質の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯 (乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/09/30 (水) 3時限 13:40～15:10	象牙質・歯髄2	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 歯を脱灰標本で観察し、歯髄の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯髄の構造, 象牙質粒 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯 (乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 富樫 侑也
2026/09/30 (水) 4時限 15:20～16:50	象牙質・歯髄2	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2. 歯を脱灰標本で観察し、歯髄の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯髄の構造, 象牙質粒 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/09/30 (水) 4時限 15:20～16:50	象牙質・歯髄2	<p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯(乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/10/07 (水) 3時限 13:40～15:10	セメント質 歯根膜	<p>【授業の一般目標】 セメント質と歯根膜の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 歯周組織のセメント質および歯根膜の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目:セメント質と歯根膜の構造 ・事前学修時間:60分 ・事後学修項目:授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間:60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング:有(実習) 学修媒体:顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 *森 俊幸
2026/10/07 (水) 4時限 15:20～16:50	セメント質 歯根膜	<p>【授業の一般目標】 セメント質と歯根膜の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 歯周組織のセメント質および歯根膜の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目:セメント質と歯根膜の構造 ・事前学修時間:60分 ・事後学修項目:授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間:60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング:有(実習) 学修媒体:顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/10/14 (水) 3時限 13:40～15:10	歯槽骨	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯槽骨の組織構造, 細胞成分, 線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯槽骨の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 佐藤 由紀江 湯澤 浩樹
2026/10/14 (水) 4時限 15:20～16:50	歯槽骨	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯槽骨の組織構造, 細胞成分, 線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯槽骨の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/10/21 (水) 3時限 13:40～15:10	歯肉	<p>【授業の一般目標】 歯肉の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周組織である歯肉の組織構造, 細胞成分, 線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯肉の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/10/21 (水) 3時限 13:40～15:10	歯肉	206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/10/21 (水) 4時限 15:20～16:50	歯肉	【授業の一般目標】 歯肉の構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯周組織である歯肉の組織構造，細胞成分，線維成分および機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯肉の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/10/28 (水) 3時限 13:40～15:10	扁桃	【授業の一般目標】 扁桃の基本構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 口蓋扁桃の組織構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：扁桃の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 c 舌、扁桃 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ⑫扁桃の構造、分布及び機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 長岡 博司
2026/10/28 (水) 4時限 15:20～16:50	扁桃	【授業の一般目標】 扁桃の基本構造を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 口蓋扁桃の組織構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/10/28 (水) 4時限 15:20～16:50	扁桃	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目：扁桃の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 c 舌、扁桃</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ⑫扁桃の構造、分布及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/11/04 (水) 2時限 11:10～12:00	平常試験 1 11:10～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/11/04 (水) 4時限 12:35～13:00	試験解説 12:10～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2026/11/11 (水) 3時限 13:40～15:10	舌	<p>【授業の一般目標】 舌の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 舌の組織構造を説明できる。 2. 味蕾の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：舌の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 c 舌、扁桃</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑩味蕾の構造と分布、味蕾の受容と伝達機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/11/11 (水) 4時限 15:20～16:50	舌	<p>【授業の一般目標】 舌の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 舌の組織構造を説明できる。 2. 味蕾の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：舌の構造</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/11/11 (水) 4時限 15:20～16:50	舌	<p>・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 c 舌、扁桃</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑩味覚器の構造と分布、味覚の受容と伝達機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/11/18 (水) 3時限 13:40～15:10	唾液腺	<p>【授業の一般目標】 唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 唾液腺（耳下腺、顎下腺、舌下腺および小唾液腺）の構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：唾液腺の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 b 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑥唾液腺の構造、機能及び分泌調節機序を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/11/18 (水) 4時限 15:20～16:50	唾液腺	<p>【授業の一般目標】 唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 唾液腺（耳下腺、顎下腺、舌下腺および小唾液腺）の構造および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：唾液腺の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/11/18 (水) 4時限 15:20～16:50	唾液腺	b 唾液腺 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑥唾液腺の構造、機能及び分泌調節機序を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/11/25 (水) 3時限 13:40～15:10	口唇 口蓋	【授業の一般目標】 口唇および口蓋の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 口唇の組織構造を説明できる。 2. 硬口蓋, 軟口蓋の組織構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 口唇および口蓋の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 a 口腔 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/11/25 (水) 4時限 15:20～16:50	口唇 口蓋	【授業の一般目標】 口唇および口蓋の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 口唇の組織構造を説明できる。 2. 硬口蓋, 軟口蓋の組織構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 口唇および口蓋の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 a 口腔 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/12/02 (水) 3時限 13:40～15:10	初期発生 顔面の発生	【授業の一般目標】 人体発生および顔面発生の基本構造を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 人体の発生 (器官形成) と顔面の発生 (形成) について組織構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 人体発生および顔面発生 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 老沼 博一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/12/02 (水) 3時限 13:40～15:10	初期発生 顔面の発生	<p>・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 ア 頭頸部の形成 b 顎顔面（口蓋、顎関節を含む）</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎顔面領域の発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一 老沼 博一
2026/12/02 (水) 4時限 15:20～16:50	初期発生 顔面の発生	<p>【授業の一般目標】 人体発生および顔面発生の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.人体の発生（器官形成）と顔面の発生（形成）について組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：人体発生および顔面発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 ア 頭頸部の形成 b 顎顔面（口蓋、顎関節を含む）</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎顔面領域の発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一
2026/12/09 (水) 3時限 13:40～15:10	歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生の基本構造の理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.歯の発生（口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期）の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯胚の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 a 歯胚の形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新一 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/12/09 (水) 3時限 13:40～15:10	歯の発生 1	E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/12/09 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生の基本構造の理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の発生 (口腔上皮の肥厚, 歯堤の形成, 蕾状期, 帽状期および鐘状期) の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯胚の構造 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 a 歯胚の形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/12/16 (水) 3時限 13:40～15:10	歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の発生 (口腔上皮の肥厚, 歯堤の形成, 蕾状期, 帽状期および鐘状期) の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯胚の構造, 歯根の形成 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング: 有 (実習) 学修媒体: 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 b 歯の硬組織形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/12/16 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の発生 (口腔上皮の肥厚, 歯堤の形成, 蕾状期, 帽状期および鐘状期) の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 歯胚の構造, 歯根の形成 ・事前学修時間: 60分 ・事後学修項目: 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間: 60分</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2026/12/16 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の発生 2	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 b 歯の硬組織形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/12/23 (水) 3時限 13:40～15:10	実習試験（口腔組織学）	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた口腔組織学の実習試験を行う</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2026/12/23 (水) 4時限 15:20～16:50	実習試験（口腔組織学）	<p>【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた口腔組織学の実習試験を行う</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2027/01/13 (水) 2時限 11:10～12:00	平常試験 2 11:10～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2027/01/13 (水) 5時限 14:15～14:35	試験解説 14:00～	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 206教室、第4実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新